

神奈川県最大のうつわの展示・販売イベント 第9回「大磯うつわの日」 プレス向け説明会のご案内

日時：2019年9月14日（土）17時開場（17時半開始）

場所：茶屋町Cafe（神奈川県大磯町大磯1157）



地元の若手クリエイターによる県内最大のうつわイベント

2019年10月25日(金)~27日(日)まで、神奈川県大磯町で「大磯うつわの日」を開催いたします。メディアの皆さまには、それに先駆けた9月14日（土）の茶屋町Caféにて「プレス説明会」を行います。

このイベントは、大磯町在住・出身の30~40代の陶芸家やクリエイターが1年かけて制作した作品を展示販売する年に1度のイベントです。昨年は作り手としては70人以上が参加し、来客は首都圏を含む県内外の5000人以上もの方が訪れました。出展者も来客数も年々増加している人気のイベントです。

会場は旧島崎藤村邸などの風情ある古民家

会場は、旧島崎藤村邸や鳴立庵、大磯迎賓館など大磯町内の歴史ある施設や古民家、店舗など約50箇所。大磯は東京から電車で約1時間のリゾートで、かつては、伊藤博文や吉田茂など明治から昭和にかけて数多くの首相の別荘地として愛されてきました。会場を回りながら、由緒ある建物や手入れが行き届いた生垣や細い路地が巡るなど、大磯町の散策なども楽しめます。

今年のテーマは「うつわのわ」

今年は、初めての試みとしてアートライブを実施。陶芸などのアート作品とジャズや生け花をかけあわせたライブイベントを行います。アート上級者はもちろん、初心者の方でも十分に楽しめるよう解説もいたします。また、子どもたちが夏休みにつくったうつわに、神社境内にて花を添えるプロジェクトを今年も行います。うつわがつなぐ人の和をひろげていければと考えています。

プレス説明会開催（別紙参照）

：2019年9月14日（土）17時開場 17時半開始

場所：茶屋町Cafe（大磯町大磯1157）「大磯立ち飲み会議」にて

プレス説明会

9月14日17時

@茶屋町Cafe

お願い：お手数ですが、ご参加いただける方は別紙のとおりお申込みをお願いいたします。

【本内容に関するお問い合わせ】

大磯うつわの日実行委員会

担当:岡村友太郎(実行委員長・岡村工房)/ 安藤紫野(こゆるぎデザイン)

連絡先:090-8042-5946(実行委員長・岡村)

mail:oisoutsuwa@gmail.com HP: <https://oiso-utsuwa.jimdo.com>

●E-mailの場合: oisoutsuwa@gmail.com

●電話の場合 : 090-8042-5946

大磯うつわの日 プレス向け説明会の申込み 2019年9月14日（土）17:30（開場17:00）

<お願い>

説明会後は軽食をご用意して、ざっくばらんにお話する機会を設けます。
準備の都合上、大まかな人数を把握したいので出席の場合はお知らせいただけるとありがたいです。
急な参加も大歓迎です。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

2019年9月14日（土）17時半からの
「大磯うつわの日」のプレス向け説明会に参加します。

日時：2019年9月14日（土）17:30～（開場17:00）

場所：茶屋町Cafe（神奈川県大磯町大磯1157）



E-mailにてご送付願います。
(お電話の場合は以下の要件をお伝え願います。)

- 貴社名：
- 媒体名：
- お名前： _____（合計 名）
- メールアドレス
- 携帯電話番号：

第9回

⊕ IS ⊕ UTSUWA DAYS

大磯うつわの日

2019
REIWA GANNEN

10.25 FRI - 27 SUN

大磯うつわの日は、大磯町内の各会場で開催される、うつわの展示販売を中心とした「うつわ」にまつわるイベントです。

Take a walk through the town of Oiso and find your special Utsuwa (dishes, plates, bowls, vase, etc.)

おおいそを
あるいて
ひろがる
うつわのわ

<https://oiso-utsuwa.jimdo.com>



町を歩き、 うつわとであう 「大磯うつわの日」

神奈川県西部に位置する「大磯町」。

江戸時代は東海道の宿場町として栄え、明治以降は伊藤博文、吉田茂をはじめとした首相の邸宅、要人の別荘が多く建てられました。穏やかな雰囲気のある小さな町には、この土地を愛し、芸術・文化を愛し、自分たちなりの審美眼を持って暮らす人たちがいます。

「大磯うつわの日」は、町内各地のお店や施設を会場として、地元の作家が中心となりうつわを展示販売するイベントです。9年前、数名のうつわ作家が展示販売を企画したのが事の始まりでした。年々規模を大きくし、昨年は53会場が参加。陶芸や木工、ガラスなど様々なジャンルのうつわの展示販売や、ワークショップやお茶席、予約制の食事会など参加型のイベントも行われ、賑わいました。

今年の テーマは 「うつわのわ」

大磯うつわの日の楽しみは、うつわ探しだけにはとどまりません。お目当の会場では作家の制作秘話に耳を傾け、マップを片手に町を歩けば、穏やかな街並みに垣間見る大磯の魅力に気づき、気まぐれに入った会場では素敵な人や作品との出会いがあるかもしれません。

大磯うつわの日へ来れば、うつわを介して人と人が出会い、そこから広がるご縁でまた新たなうつわへと誘われていく、そんな「うつわのわ」をお楽しみください。

うつわ Oiso Utsuwa Days

Take a walk through the town of Oiso and find your special Utsuwa (dishes, plates, bowls, vase, etc.)

Oiso is located in the west of Kanagawa prefecture and flourished as a postal station on the Tokaido road during the Edo period. After the Meiji era, many prime minister's second homes (including Hirobumi Ito and Shigeru Yoshida) were built in Oiso. These are some of the many people who with an eye for beautiful things, and love of nature, art and culture of Oiso.

"Oiso Utsuwa Days" is an event mainly featuring local artists, shops and galleries who exhibit and sell there ceramics, glassware, and woodcrafts. Last year 53 exhibitors joined the event which included work shops and tea ceremonies.

The 2019 theme is "うつわのわ = Circle of Utsuwa" which means "Connect people through Utsuwa in Oiso". Come to Oiso and enjoy Oiso Utsuwa days!

今年の 参加作家・会場等 詳細は、ウェブサイト・ パンフレット(9月中旬発行予定)で!

We will announce more information about the event on our website & brochure. <https://oiso-utsuwa.jimdo.com>

大磯町へのアクセス



JR東海道線「大磯」駅まで
「品川」駅から約55分
「横浜」駅から約36分



○東京方面から
東名高速道路(厚木IC)→小田原厚木道路(大磯IC)
○小田原方面から
西湘バイパス(大磯西、大磯港、大磯東出口)→国道1号方面へ

To Oiso by JR Tokaido line: -about 36 min. from Yokohama.
-about 55 min. from Shinagawa.

大磯町観光案内所
9:00~17:00

「大磯」駅改札出て左手、交番の隣。
OISO BEACHと書かれたゲートすぐそば。

ちゃん隊大募集!

ちゃん隊専用連絡先
oisochawan@gmail.com

イベント当日や事前準備をお手伝いしてくださるボランティアスタッフを募集中。実行委員会と一緒に大磯うつわの日を盛り上げていきましょう!お友達と一緒にでも、お一人でも、お気軽にご連絡ください!

Facebook @oisoutsuwa

Instagram @oiso_utsuwa

#大磯うつわの日 #うつわのわ

お問い合わせ先

oisoutsuwa@gmail.com
090-8042-5946 (実行委員長 岡村)